

# 専門用語解説

## ナビゲーションの専門用語

3Dハイウェイ分岐案内	ルート案内中に高速道路の分岐点（ジャンクションや出口）付近で立体的な分岐図を表示します。
3D立体交差点拡大図	一般道路での立体交差または、高速道路の入口でアニメーション的な拡大図を表示します。
オープニング画面	車のイグニッションスイッチをONまたはACCにすると現れる初期画面のことです。本機内部でシステムを起動させる準備をしています。
バーチャルビュー	3Dキーボタンの操作により、地図の視点を上昇・下降、及び左右360°に回転させて表示をします。
拡張ユニット	新機能をシステムアップできる各種オプション装置です。
高速料金案内	高速道路の料金所手前で、高速料金を音声案内し、料金表示をします。
自転車位置	現在、自分の車のいるところです。 現在地 ボタンを押すと、どの画面からでも自転車位置の地図を表示します。
車速パルス	車の走行距離を検出するための信号です。
走行軌跡	自車がそれまでに走ってきた道のり表示です。
ルート案内	自転車位置から行きたい目的地までの自動ルート探索と経路の誘導案内です。
セーフティマップ	ルート案内中に表示する一般道路の簡易な地図です。
全自動距離補正	車の走行距離は車速パルスに一定の係数（以下距離係数と呼びます。）を掛けて算出します。この距離係数は車種毎に異なるだけでなく、タイヤの空気圧や磨耗度等によっても変化します。車ごとに異なる距離係数の設定や補正を自動的に行います。
AVリンク	テレビ等ナビゲーション以外の画面を表示しているときに、交差点拡大図および3Dハイウェイ分岐案内を表示するタイミングでナビゲーションの画面に自動的に切り替えます。
ハイウェイマップ	高速道路やIC、SA、PA等を見やすい図形で表示します。
地図スクロール	地図表示の移動のことをいいます。
登録ポイント	目印となる場所を地図上に設定することができます。その場所のことです。
トークバック	ルート案内以外でのリモコン操作に対応した音声案内。
立体交差点案内	3D立体交差点拡大図の表示場所に限り、立体交差に即した音声案内を行います。
ルートスクロール	現在地画面でJSキー操作時にルートに沿ったスクロールを行います。
都市高速	首都高速（高速神奈川線を含む）、名古屋高速、阪神高速、福岡高速、北九州高速。

## VICS 関連の専門用語

FM 多重	FM 放送を受信して、VICS の情報を受信します。
電波ビーコン	高速道路に設置されているビーコンで、ビーコンの脇を通過して、VICS の情報を受信します。
光ビーコン	一般道路に設置されているビーコンでビーコンの直下を通過して、VICS の情報を受信します。
FM 文字多重放送	FM 放送を受信して、文字・図形情報を受信する放送 JFN 系列「見えるラジオ」、J・WAVE「アラジン」などに対応します。
文字情報（レベル1）	交通情報を文字（2行×15文字）で表示します。
図形情報（レベル2）	交通情報を簡易な図形で表示します。
地図情報（レベル3）	交通情報を地図上に表示します。
渋滞情報	地図上に道路の混雑具合を矢印で表示し、混雑具合により、色別で表示します。
事象規制情報	道路上の規制等をマークで表示し、規制範囲があるときは、範囲を直線で表示します。
駐車場情報	地図上に駐車場やSA・PAの混雑具合をマークで表示し、駐車場名、料金、営業時間なども表示されます。
広域エリア	FM 放送のサービスエリアをカバーします。
極小ゾーン	電波ビーコン、光ビーコンの設置位置からおよそ前方30kmをカバーします。
緊急メッセージ	地震や津波などの緊急事態を通知する情報です。 緊急メッセージを受信すると、直ちに画面表示します。
注意警戒情報	障害直近での注意喚起をうながす情報です。 注意警戒情報を受信すると、直ちに画面表示します。
ネット選局	VICS の受信感度が低下すると、異なる周波数の同系列局に周波数を自動で切り替えることで、常に良好な受信状態が得られます。
タイムスタンプ	VICS から交通情報が提供された時刻（時 分）の目安です。
DRGS	VICS の交通情報の変化によって、目的地までの最適なルートを探します。 （ダイナミック・ルート・ガイダンス・システム）
D-GPS	GPS 信号を D-GPS 基準局で受信し、測位誤差を計算した後の位置補正データの送出により精度の高い位置情報を提供します。